

令和5年度第1回ヤクシカWG合同会議における主な意見・助言等に対する今後の取組方向

参考資料2

| 課 題 | | 主 な意見・助言等 | 関 係 機 関 | 回 答 等 |
|---|--|---|----------------------------|--|
| 議事(1) ヤクシカの 生息状況等 について | ①令和4年度及び 令和5年度生息状 況等調査事業の概 要 | 罾のCPUE(捕獲効率)の変化は個体群のトレンドを表す指標になるのではないか。指標になるかどうかはグラフで図示するとわかる。(濱崎委員、松田委員) | 林野庁 環境省 | CPUEの変化は今後も継続して監視したい。また、捕獲地域において密度推定が必ずしも行われてはいないが、近隣の個体数推定値または内挿値と比較することを検討したい。 |
| 議事(2) 捕獲等の被 害防止対策 について | ①屋久島町におけ る鳥獣被害の実態 | ポンカン、タンカンは、一度被害を受けると複数年にわたり影響がでることを理解いただきたい。(岩川委員) | 屋久島町 | 被害の見回りをしている担当に伝え、注意して見てもらうようにする。 |
| | ②鹿児島県のヤク シカ対策 | 目標捕獲数の実現できない場合、どのような対応になるか。(八代田委員) | 鹿児島県 | 目標達成が困難な場合には、その理由と対応策を検討しつつ、国の目標設定や第二種特定鳥獣管理計画の目標等を踏まえて新たな目標を検討していきたい。 |
| | ③令和5年度シャ ープシューティ ング体 制による計画捕 獲の実施(案) | 協定捕獲区域については、事前調整しないとシャープシューティングの成果が下がるおそれもあるため、十分協議の上、行う必要がある。(鈴木委員) | 環境省 林野庁 屋久島町 | 捕獲時期、捕獲エリア等、事前に十分調整して実施したい。 |
| | ④捕獲の効果測定 | センサーカメラを活用し、捕獲の効果が評価できる形でモニタリングする必要がある。(濱崎委員) | 環境省 林野庁 鹿児島県 屋久島町 | 捕獲実施の際には、センサーカメラの活用も含め、捕獲の効果が評価できる方法でモニタリングを実施したい。 |
| | ⑤感染症について | 集落周辺での捕獲にあたり、シカが里近くで増えると、農林業被害だけでなくマダニが媒介するSFTSについての懸念も考える必要があるのでは。(手塚委員) | 環境省 林野庁 鹿児島県 屋久島町 | シカの数と日本紅斑熱の患者数の関係について報告がある。シカはダニを増やすものの直接的な感染源にはなりにくい一方、ネコに傷つけられてSFTSに感染した事例もある。錯誤捕獲時は注意が必要。 |
| 議事(3) 森林生態系 の管理目標 及びその他 植生モニタ リング等に ついて | ①森林生態系の管 理目標に関する現 状把握・評価につ いて | 光環境の違い等、評価に必要な他のパラメータも示してほしい。(湯本委員、矢原座長) | 林野庁 | 保護柵内外の写真や、各階層(草本層～高木層)におけるシダ以外の植物も含めた優占種・植被率等を示していきたい。 |
| | | 植生保護柵設置箇所におけるシカの密度指標を示せないか。保護柵から一番近い糞粒データを示すと判断しやすいのでは。(杉浦委員、矢原座長) | 林野庁 | 保護柵設置箇所に近い糞粒データまたはその内挿値を示し、比較ができるようにしたい。 |

| 課 題 | | 主 な意見・助言等 | 関 係 機 関 | 回 答 等 |
|--|---|--|----------------------------|--|
| 議事(4) 特定エリア の対策(西 部地域)に ついて | ①西部地域におけ る自動撮影カメラに よるモニタリング | 1時間以内の再撮影個体を同一個体とみなして除外しているが、除外しているデータの割合はどの程度か。(濱崎委員) 撮影した画像から子連れ率を出すことは可能か。(矢原座長) | 環境省 | データを確認して回答したい。 |
| | | 他機関でのカメラ調査の結果とも比較できるようにカメラの設置やデータ処理方法については協議して合わせるとよい。(濱崎委員) | 環境省 林野庁 鹿児島県 屋久島町 | 西部地域に限らず、ご意見を踏まえ、今後協議していきたい。 |
| 議事(5) 管理計画に 基づく管理 状況の評価 について | ①屋久島世界遺産 地域モニタリング計 画の評価項目の評 価シート | 「生育地点数や個体数に減少は見られない」とあるが、生育地点数や個体数は減少しているのではないか。(矢原座長) | 環境省 | ご意見を踏まえ、表現を修正する。 |
| | | 低地照葉樹林の重要性、保護の強化を明記するという理解でよい か。遺産地域の拡大等に踏み込んでいく考えはあるか。 | 環境省 | 委員から意見を踏まえ明記したもの。遺産地域の拡張にもつ ながっていくものと思うが、まずは国立公園計画の中で考え ていきたい。 |